

入試年度	2025年度入試	研究科	商学研究科
課程	修士課程	コース	商学コース
入試期	3期	入試方式	全入試区分
研究分野(演習科目名)	会計学(財務諸表論)		
出題意図及び解答又は解答例 ※試験問題自体を公開しない場合はその理由			
出題問題	日本の金融商品取引法の情報開示について、財務情報と非財務情報に分けて説明しなさい。		
出題意図	<p>本問は、金融商品取引法に基づく開示制度の理解を通じて、有価証券報告書における財務情報と非財務情報の構造を正しく把握しているかを確認することを目的とする。特に、近年の制度改正により非財務情報の重要性が高まっている背景を踏まえ、非財務情報の内容と意義を理解し、それを自然言語処理による分析の対象として適切に位置づけられるかを評価する意図がある。</p>		
解答又は解答例	<p>本問題は論述式の筆記試験問題であり、解答は一義的でないため、以下に、採点時の基準や観点等を示している。採点にあたっては、以下の点を総合的に評価する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 金融商品取引法にもとづく開示制度の基本構造 2. 有価証券報告書における「財務情報」と「非財務情報」の違い 3. 近年の制度改正による開示範囲(サステナビリティ・人的資本・ガバナンスなど)の拡大とその内容 4. 非財務情報と虚偽記載との関係 		